



With **1** in **Example 5**, you are required to find an answer that matches the end of a sentence. Because the end of the statement is やり方ではあります, a corresponding subject is needed at the beginning. So the correct answer is 3.

With **2**, the key thing is the usage of the topic marker は. Because the sentence begins with 先生は, the subject in **2** should be 先生. And so the correct answer is 1.

With **3**, the key thing is determining whose perspective is being taken. From the context, it is clear that the focus is on 先生が (ヒントを) 与える (the teacher gives a hint). The recipient of the hint is わたし (たち), and so the correct answer is 2.

With **4**, you are required to choose a conjunctive term to connect from the previous sentence. As the sentence pair is contrasting a past situation with the present, the correct answer is 2.

With **5**, both 2 and 3 match the 今は～ phrase. But because 3 expresses effort on the part of the agent (わたし), and not simply a result, the correct answer is seen to be 3, not 2.

In this kind of question, you must have the ability to:

- Judge correctly whether the sentence is internally cohesive from beginning to end

Ex. わたしの将来の夢は { 自分の店を持つことです。 }
 { × 自分の店を持ちたいです。 }

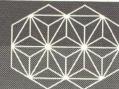
- Pick the grammatical form that best suits the context

Ex. 教室でリーさんの話をしているとき、リーさんが教室に { 入ってきた。 }
 { × 入っていった。 }

- And correctly connect sentences and phrases

Ex. この日本語教室はとても役に立つ。 { しかも } 無料だ。
 { × したがって }

You will learn more about these topics in Part 3: Grammar in longer text.



根据句子要表达的意思，判断适合其句子的语法形式。

つぎの文の()に入れるのに最もよいものを、1・2・3・4から一つえらびなさい。

【例题1】

米は多くの国で主食()食べられている。

1 として

2 に対して

3 によって

4 にとって

【例题2】

妻「うーん。おなかが痛い。」

夫「がまんできない()、病院へ行ったほうがいいよ。」

1 までなら

2 ほどなら

3 までには

4 ほどには

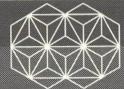
【例题1】先考虑()前后的「主食(主食)」与「食べられている(被食用)」之间的关系。由于「米(大米)」作为“主食”而被人们食用，因此，正确答案应该是「1 として」。

如【例题2】，有的试题将语法形式的相互搭配和组合作为考点。会话形式的题中，其中一方说的句子成为如何完成另一方说的句子的线索。()前的「がまんできない(无法忍受)」是妻子所说的疼痛感的程度，因此与语法形式「～ほどだ」相符。另外，()后是看见妻子的样子后丈夫所下的判断，因此与「～なら」相符。答案选「～ほどだ」与「～なら」的组合形式「2 ほどなら」。

要做好这种类型的题，重要的是准确掌握各语法形式的意义、功能及其接续方法。

关于这个部分，将在「第1部分 句子的语法1」中进行详细的学习。

II 句子的语法2(组合句子)



将若干语句按一定顺序进行排列，构成语法准确、具有一定意义的句子。从四个选项中选择需排在★位置的一项。（在【例题3】和【例题4】中，★均在第三个下划线上，但实际考试中，★会出现在任意一个下划线上面。）

つぎの文の ★ に入る最もよいものを、1・2・3・4から一つえらびなさい。

【例题3】

この仕事を ★ 考えよう。

1 どうやって

2 いいのか

3 いたら

4 進めて

【例题4】

A 「来週の天気はどうでしょうね。」

B 「火曜日 ★ という予報ですよ。」

1 寒くなる

2 木曜日

3 にかけて

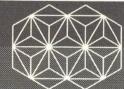
4 から

【例题3】的选项中，有「1 どうやって」和「2 いいのか」，因此可以判断应该用这两个选项构成「どうやって～か」的疑问句。这个疑问句与剩下的「3 いたら」「4 進めて」组合起来便构成句子「この仕事をどうやって進めていたらいいのか考えよう（想想这份工作应该如何进行下去吧）」，排在★位置的选项为「3 いたら」。

【例题4】为会话形式的题。如果关注选项中的「4 から」和「3 にかけて」，就可以知道能用这两个选项造一个带有语法形式「～から～にかけて…（从…到…）」的句子。由于「から」和「にかけて」的前面均接名词，所以构成句子「火曜日から木曜日にかけて寒くなるという予報ですよ（天气预报说从星期二到星期四天气将转冷）」。排在★位置的是「3 にかけて」。

要做好这一类型的题，不仅要掌握「第1部分 句子的语法1」中所讲到的每个语法形式的意义与功能，还要熟悉这些语法形式与何种词性相接续、与何种表达常常搭配使用等。

针对这个部分，将在「第2部分 句子的语法2」中进行详细的学习。



是选择符合上下文语境的语法形式来完成一篇完整的文章的题。其中，有的题是通过选择完成一个句子，有的题是通过选择使整篇文章变得完整、具有条理性。

【例题5】 つぎの文章を読んで、文章全体の内容を考えて、**1**から**5**の中に
入る最もよいものを、1・2・3・4から一つえらびなさい。

下の文章は、日本の大学で勉強している留学生のキムさんが、「林先生の授業から学んだこと」について書いた作文である。

林先生の授業から学んだこと

キム ミナ

林先生は、わたしたちに政治学の基礎を教えてくださっている先生です。林先生の**1**、教師が一方的に知識を伝え、学生は黙って教わる、というやり方ではありません。先生は少し説明した後、**2**、それぞれの意見を聞いていきます。いろいろな意見が出て混乱してきたところで、先生はどのように整理して考えればいいか、ヒントを**3**のです。

わたしはこのような授業に慣れていなかったので、初めは変な質問をしたり変な意見を言ったりしたら笑われるのではないかと心配で、あまり発言できませんでした。**4**、いろいろな人の意見を聞いているうちに、思っていることを口に出してみることはとても大切だと学びました。今はわたしも勇気を持ってどんどん**5**。

- | | | | |
|---------------------------|-----------------|-------------|-------------|
| 1 1 授業から | 2 授業には | 3 授業は | 4 授業で |
| 2 1 学生たちにたくさん質問をし | 2 いろいろなことが質問されて | 3 がくせい しつもん | 4 がくせい しつもん |
| 3 3 学生たちはいろいろ考え | 4 学生たちが質問をしたり | | |
| 3 1 与えてあげる | 2 与えてくれる | 3 あた おも | 4 あた だ |
| 4 1 しかも | 2 しかし | 3 したがって | 4 また |
| 5 1 発言できるようになるでしょう | 2 発言できるようにしたのです | 3 はつげん はつげん | 4 はつげん はつげん |
| 3 3 発言するようにしています | 4 発言するようになります | | |